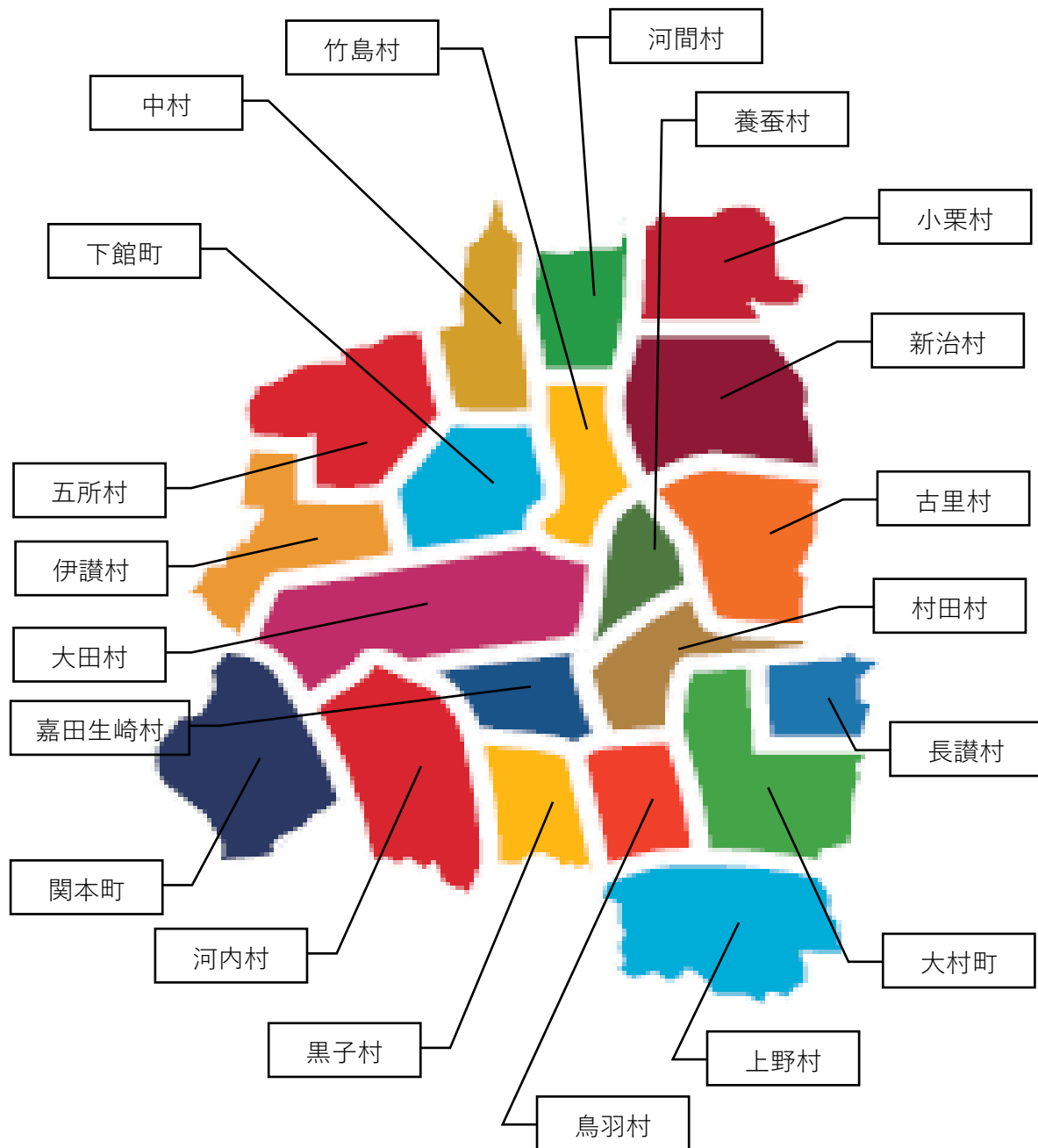


筑西市SDGsロゴマーク 概要

筑西市を構成する、昭和の大合併前の20町村の形がモチーフとなっています。国連が定めたSDGsロゴマークのイメージカラーを配色し、筑西市のSDGs推進のシンボルとするものです。



合併の経緯

昭和26年4月	下館町と伊讚村が合併
昭和29年2月	下館町へ竹島村、養蚕村が編入
昭和29年3月	下館町、五所村、中村、河間村、大田村、嘉田生崎村が合併し下館市制施行
昭和29年11月	大村町、上野村、鳥羽村、村田村、長讚村が合併し明野町が誕生
昭和29年12月	小栗村、新治村、古里村が合併し協和町が誕生
昭和31年8月	関本町、河内村、黒子村が合併し関城町が誕生
平成17年3月	下館市、関城町、明野町、協和町が合併し筑西市が誕生

※20の町村とは

下館市(旧1町8村)、関城町(旧1町2村)、明野町(旧1町4村)、協和町(3村)の旧3町17村(合計20行政区画)のこと